

衆議院小選挙区選出議員選挙公報 (佐賀県第2区選挙区)

佐賀県選挙管理委員会

市民と野党の共闘の大義掲げアベ政治退場の審判を 原発再稼働・オスプレイ配備ノー、水門開放で有明海再生



日本共産党 大森ひとし

2区区政対策委員長

「森友・加計疑惑隠し」「安保法制（＝戦争法）・共謀罪の強行」「原発再稼働」「9条改憲」……
国政を私物化し、民意をふみつけにする安倍暴走政治は許せません。
それに、市民と野党の共闘を進展させ、暴走政治ストップへの力をあわせる、日本共産党をのばしてください。

憲法9条

安倍政権による9条改憲ストップ
首相の9条改憲は、無制限の海外での武力行使に道を開きます。
安保法制を廃止し立憲主義を取り戻します。

対話による平和的解決を

北朝鮮

核実験・ミサイル発射は許せません。
軍事衝突や戦争を起さないうちに、経済制裁強化と一体に、対話による平和的解決を求めます。

暮らし

消費税 10%増税は中止に
富裕層と大企業に応分の負担を求め、財源を確保します。
予算は、社会保障・教育・子育て優先にします。

農業・原産

原発再稼働せずに、原発ゼロを
米の直接支払交付金の廃止をやめ、農産物の価格保障・所得補償強化に力を入れます。
玄海原発再稼働をゆるさず、自然エネルギーの開発に取り組みます。このことで新たな雇用も生まれます。

核兵器

核兵器禁止条約に参加する
新しい政府を
国連加盟国の3分の2の賛成で採択された核兵器禁止条約に、唯一の被爆国・日本が背をむけています。「あなたはこの国の総理か」と被爆者も怒りをぶつけています。

選挙区は

比例区は

大森ひとし 日本共産党

とお書きください

地域がひかり輝く日本へ



～そのための二本柱～



自民党公認 衆議院議員候補 佐賀2区 古川やすし 康

info@power-full.com

TEAM W 福祉が輝く
★障害の有無や性別、年齢に関係なく誰もが働き、生活を楽しむことができる社会をめざします
●共生社会の実現のために佐賀県から好事例の発信 ●障害児者のための政策充実とくに発達障害の支援にもつと力を ●地域包括ケア体制の充実、地域医療、国民皆保険制度をこれからも大切に

TEAM E 教育が輝く
★教育・スポーツの充実に努めていきます
●プログラミングなど世界最先端のICT教育の実現による子どもたちの生きる力のアップ
●部活指導員の学校への配置強化や地域におけるトップアスリートの育成支援などスポーツの充実 ●佐賀県内への高等専門学校や専門職業大学、日本語学校などの誘致へのチャレンジ

TEAM L 暮らしが輝く
★明日に希望が持てる暮らしの実現に取り組みます
●佐賀暮らしを生かしたワークライフスタイルの推進 ●奨学金制度の充実など学ぶ意欲のある子どもたちへの支援強化 ●デマンドバスなど時代に合った移動手段の多様化

TEAM I しごとが輝く
★農林水産業をはじめ地域の産業が元気になる政策に取り組みます
●地域にとって必要なインフラの確保及びその血液としての物流の支援 ●中山間地域等においても持続できる農業の実現を目指すとともにドローン活用などスマート農業の支援で農業の可能性を切り拓く ●TPPやEPA等の国際的な貿易協定についてもプラスマイナスをしっかり見極め、将来に希望を持ち続けられるよう、必要な政策を実行

TEAM F 未来が輝く
★ロボット・人工知能、自動運転などの夢の実現に取り組みます
●IoTの時代にしっかり対応し、お住まいの地域での自動運転を一日も早く実現 ●第一次産業からサービス業まであらゆる分野の生産性が上がり、地方の所得増につながるように政府や自治体のデータの活用で新しいビジネスを創出 ●サイバーセキュリティやビッグデータ関連の必要な人材の地方での育成

TEAM SII このまちが輝く
★地方の声が国に届くシステムを構築します
●人口比例原則だけで選挙区を決定するのではなく、地理的・歴史的な背景や行政区画なども判断材料にすべきでそのことを反映できる憲法に ●我が国の長年の懸案である所有者不明土地問題の解消に向けて努力 ●わがまちに誇りを ～シビックプライドを生かして～

ホームページ <http://www.power-full.com/> 古川康のPawfulコム 検索 Facebook <https://www.facebook.com/55furukawa.yasushi> 古川康 Facebook 検索

電話一本で、大串ひろし!



佐賀県第2区希望の党公認 大串ひろし

安倍政権にストップを! 地方の、私たちの、暮らしを守る。

1 雇用・子育て 教育・福祉の充実を!

アベノミクスをストップし、都市と地方、生活の格差は広がるばかり。まずは雇用・子育て・教育・福祉の充実が地方の元気を作ります。

2 中小企業、 農林漁業こそ 地方の力!

中小企業の社会保険料負担を軽減します。農業者戸別所得補償制度を復活させます。「上から目線」の農協改革に大反対。有明海の真の再生には諫早湾干拓の開門がありません。

3 「お友だち付度(そんたく)政治」 ではなく「しがらみのない政治」を!

森友・加計問題のような付度(そんたく)政治はアウト!! しがらみのない政治を実現します。

4 立憲主義と平和主義を守り、 現実的な外交安保政策を!

限定的な集団的自衛権を含む安保法制は容認しません。平和主義のもと現実的な外交安保政策を展開します。憲法9条改正は不要です。



大串ひろしのプロフィール
1965年(昭和40年)白石町生まれ。父・敏夫は白石町出身、母・美恵子は太良町出身(大町町育ち)。1990年5月に妻・佳子と結婚(一男・一女の父)。
1984年佐賀県立佐賀西高等学校卒業、1989年東京大学(法学部)卒業後、大蔵省入省(長野県諏訪税務署長、国家予算編成、国際通貨基金・在インドネシア大使館一等書記官勤務等を歴任)。
1991年米国カリフォルニア大学ロサンゼルス校(UCLA)ビジネススクールに留学、MBA(経営学修士号)取得。2005年衆議院議員選挙九州ブロック(佐賀2区)初当選、2009年衆議院議員選挙佐賀県第2区当選(2期目)。以降財務大臣政務官、内閣府大臣政務官、復興大臣政務官などを歴任。2012年内閣府大臣補佐官、衆議院議員選挙九州ブロック(佐賀2区)3期目、民主党(次の内閣)農水副大臣、民主党国会対策委員長、2014年衆議院議員選挙九州ブロック(佐賀2区)4期目、2016年民主党政務調査会長。

衆議院小選挙区選出議員選挙公報 (佐賀県第2区選挙区)

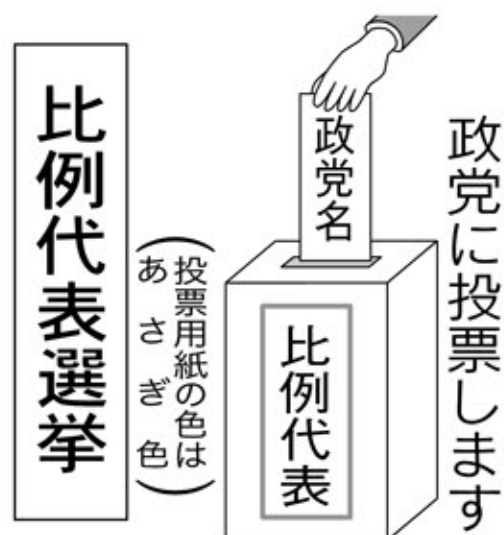
佐賀県選挙管理委員会

衆議院議員選挙小選挙区図[佐賀県]



投票日は

10月22日(日曜日)



投票時間は
午前 午後
7時から**8**時まで
※一部の投票所を除く。

投票日に投票できない方は
10月22日の投票日に旅行や用務で投票できない方は
期日前投票を利用しましょう。
期日前投票は、選挙人名簿登録地の市町で投票日
前日までに投票を行う制度で、手続きも簡単です。
■期日前投票のできる期間
10月11日(水)～10月21日(土)までの毎日
※8:30～20:00まで(土曜日・日曜日でもできます。)
※一部の期日前投票所を除く。

比例代表選挙の選挙区は

比例代表選挙では、佐賀県は、九州選挙区(福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県)＜定数20人＞となります。

比例代表選挙の当選人の決定方法は

選挙区(佐賀県は九州選挙区)ごとに政党の得票数に応じて、各政党の当選人の数が決まります。次に、政党が届け出た候補者名簿には、各候補者の「当選人となるべき順位」が記載されていますので、その順に当選人が決まります。

ただし、小選挙区選挙との重複立候補者については、候補者名簿において全員又はその一部の者の順位を同一のものとする事ができるとされており、「同順位」と定められている重複立候補者間の当選順位は、「惜敗率(小選挙区選挙での最多得票者の得票に対するその候補者の得票の割合)」の高い順によることとなります。(なお、重複立候補者が小選挙区で当選した場合には、候補者名簿には記載されていないものとみなされます。)



あなたの一票大切に!

投票用紙の色は

- 小選挙区選挙は **ピンク色**
- 比例代表選挙は **あさぎ色**
- 国民審査は **うぐいす色**